



木曽中学校だより

2025年度—5月号—

令和7年5月2日発行
町田市立木曽中学校
校長 大山 茂登



Tel. (042) 792-3081
Fax. (042) 791-5984

学校生活の基盤を確立し生活のリズムを整えよう

校長 大山 茂登

令和7年度の始業式・入学式から約1か月がたちました。各学級では、各委員や係の選出、生徒総会に向けた学級討議等が行われ、これから1年間の活動の基盤となる組織作りが行われてきました。各教科の授業も本格的にスタートし、学校だけではなく、家庭においても学習に取り組む習慣を新たに確立していく時期でもあり、新しい学年となって中学校での生活リズムが見え始めてきた頃かと思います。各部活動でも、部活動ガイダンスをきっかけに、新入生の仮入部が行われました。5月になり、それぞれの活動がいよいよ本格的に始動しはじめます。一人ひとりが自分の目標や夢に向かって、それぞれの場面で努力し、一緒にいる仲間と協力しながら成長していく姿を期待しています。学校では、学習に関する取組だけでなく、様々な活動を通して挨拶や礼儀、思いやりの心を育むことも大切にしています。中学校生活の様々な場面で、1つ1つ丁寧に取り組んでいくことで、中学生として今身に付けるべきことをしっかり学んでいき、将来社会に出てからも大きな財産となるような体験を重ねていってほしいと思っています。

5月は特に「連休明けの生活のリズムを整える」ことを意識して心がけてください。規則正しい生活習慣や健康管理に気を配り、心身ともに充実した毎日を送ることが、学習や部活動などの成果につながります。

生活リズムを整えることは心身の健康や生活の質を向上させるために非常に重要です。規則正しい生活習慣を確立することで、心身の健康維持や効率的な活動が可能となります。一定の時間に起床し、規則的な食事や睡眠を心がけることで、体内時計が整い、疲れにくくなる体が作られます。これにより集中力が高まり、日々のストレス軽減にもつながります。

また、生活リズムを整えることで、計画的な時間管理ができるようになり、日常生活と学業のバランスも取りやすくなります。これにより、精神的な安定や充実感を得ることができ、長期的な目標達成にもプラスに働きます。

新年度が始まったばかりのこの時期は、自分自身を前向きに整える絶好の機会です。生活リズムを整えることで、日々の生活にメリハリが生まれ、前向きな気持ちで新しい挑戦に臨むことができます。健康的な習慣を身につけることは、より良い生活の基盤となります。意識的に生活リズムを整えることが、充実した一年を送るための第一歩となります。新年度が始まって間もないこの時期に、これからの生活の見通しをしっかりと立て、生活のリズムをしっかり確立し、1日1日を大切に過ごしてください。日々の課題を1つずつ丁寧に少しずつ積み上げていくことで、気が付くと大きな力となっていきます。日々努力を積み上げる前向きな習慣を身に付け、中学校生活をより充実したものとしていってほしいと思います。

連休が明けると、1年生では「TOKYO GLOBAL GATEWAY GREEN SPRINGS」(体験型英語学習施設)での校外学習がすぐに実施されます。また学校全体では、生徒総会、運動会に向けた取組などが、本格的に始まります。これらの行事を成功させるためにも一人一人がじっくり取り組んでいけるような生活習慣を確立していってほしいと思います。

4月18日部活オリエンテーション

4月11日金曜日、1年生に向けて部活動に所属している2・3年生が各部活動の紹介をしました。体育館の前方と、後方を使っての紹介に1年生は目をキラキラさせながら先輩たちを見ていました。

2・3年生も自分たちの部活動を紹介するまで緊張した様子でした。しかし、自分たちの出番になると緊張の中にも笑顔があふれ、自信をもって発言をし、時には笑いを誘い、時には感動を与えていました。



道徳「いじめ、いじり」「SNSの使い方」

○1学年道徳「いじめといじりについて考える」

【内容】いじめといじりの違いについて考えることを通して、人それぞれ感じ方や価値観が違うということを知り、自分のこれまでの行動を振り返り、またこれからの行動について考えさせる。いじめという意識がなくても、相手側がどう感じるかが重要なので、無意識のうちにいじめになっている可能性がある。自分自身が相手の立場に立って考えることも重要だが、第三者が声を上げることも重要であることに気付かせ、みんなでいじめを防ぐ意識をもたせたい。

○2学年道徳 SNSの使い方「相手の立場になって考える」

【内容】SNSに関するトラブルを例にあげ自分の考えと相手の考えを発表しあい立場や状況によって対応が変化する津ことに気づかせた。その上で「SNS」というツールが一方通行でのコミュニケーションということを理解し、責められことや仲間はずれがないよう注意する。

○3学年道徳 スマホやSNSとの付き合い方を考える「〇〇流デジタルライフ」

【内容】事前にアンケート実施(使用時間、目的、ルール)1日2～3時間使用する生徒割合高い。友人とのトラブルは減っている。ただし気を付けて使わないと犯罪に巻き込まれたりフェイクニュースに惑わされたりするという諸刃の剣である側面に気を付けている生徒が多い。資料では有名人がデジタル機器を使わない楽しみ方、時間の使い方を紹介している。3年生は自分たちができる楽しみ方を考え情報交換しました。

【お知らせ】

○ホームページに以下の3点を掲載しました。

- ★2025 学校危機管理マニュアル
- ★2025 学校いじめ防止基本方針
- ★2025 学校のきまり



新しいALTを紹介します

Usiedo Donaldson (Mr.DG)
(ウシエド ドナルドソン) 先生
Always try Never give up!



離任式

4月25日金曜日、これまでお世話になった先生方との別れに、感謝と寂しさが体育館を包み込みました。心を込めて拍手を送り、また、成長した姿を校歌とともに表現し、静かに、温かく見送りました。

